

鈴木 さだはる



討議資料

後援会だより N01

鈴木 さだはる後援会
刈谷市一里山町金山100番地 トヨタ車体労働組合内
(TEL) 0566-36-3870

皆様へ

～お礼～

このたびは、「鈴木さだはる後援会」にご加入いただき御礼申し上げます。
私は刈谷市民と約40年になります。生家は九州、宮崎県。
1983年4月にトヨタ車体に入社、組立工程で17年。2000年9月から6年間は、
トヨタ車体労働組合専従執行委員として組合活動の仕事をしていただきました。
専従執行委員退任後は、特装福祉車両の品質関係を主に担当させていただき
2016年1月からは、富士松工務部にて防火・防災、交通安全、社会貢献など
今まで多くの業務に携わらせていただきました。
世の中においては、カーボンニュートラルやDX、ダイバーシティなど様々な課題に対して
施策が必要とされています。
身近なところでは、子育てや教育、防災など生活をする中でより安心・安全な
方策も重要に取り組むと考えています。
少子高齢化が益々加速する中、健康に暮らせるようにすること、子供達が今よりも
育やすい環境にすること、それと共に、子供教育のあり方、防災については、ここ
近年に起こるとされる地震等、自然災害に備えるために何をすれば良いのか？
刈谷市に住み続ける、あるいは、住むために何が必要なのかをしっかりと調査、解析し
刈谷の街が活気にあふれる「より住みやすい街づくり」をスローガンに皆様の声と聴き
寄り添い「現地・現物」をモットーに刈谷市民、刈谷で働く人のために実践躬行で
市政に反映できる様に取り組むとと考えています。
今後の活動に対して叱咤激励をうけたいとご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現地・現物

対話

考動

鈴木 さだはる の街づくり5つの基本政策

- 一. **健康で住みやすい街づくり**（健康維持するための環境整備推進）
 - ・健康で暮らせるための支援とさらなる医療体制の充実推進
 - ・高齢者の方も安心して外出でき**楽しく暮らせる**介護施策など、地域福祉の推進
- 一. **安心・安全とやすらぎの街づくり**（安全で住みやすい環境整備推進）
 - ・共働きが増加する中で**安心して働ける**子育て支援の環境づくり
 - ・**災害時に路頭に迷わないため**の事前準備と復旧体制の確立
 - ・**持続可能な社会の実現**に向け、循環型社会と低炭素社会、自然共生社会に向けた取組み推進
- 一. **便利で住みやすい街づくり**（公共事業等の環境施策推進）
 - ・通学路整備や**子供たちが学問に集中出来る**環境・安全対策の推進
 - ・バスなど**地域公共交通機関の利便性の向上**と整備推進（スマートシティー構想推進など）
- 一. **活気のある街づくり**（商工会事業振興施策の推進）
 - ・**商店街の活性化**含めた街づくり、公共施設などの整備事業推進
 - ・遊休地などの計画的な土地利用と再開発（土地の有効活用など）
- 一. **市民のための街づくり**（わかりやすい行政施策の向上の推進）
 - ・市民アンケートやヒアリング（相談窓口含む）による情報収集・公開と施策の推進
 - ・**公正で効率的な行財政改革とわかりやすい運営**の推進



〈プロフィール〉

住まい：刈谷市 元町

生まれ：宮崎県

生年月日：1964年10月30日（58歳）

身長：175cm

体重；79kg

趣味；ドライブ

最終学歴：1983年3月

宮崎県立日向工業高校 機械科 卒業

| 職 歴 | |
|---------|-------------------------------|
| 1983年4月 | トヨタ車体株式会社 入社 F2組立部 Y組立課配属 |
| 2000年9月 | トヨタ車体労働組合 専従執行委員 |
| 2006年9月 | 特装・福祉製造部 品質室 CX |
| 2012年1月 | トヨタ車体株式会社 F品質管理部 検査課 担当役員 |
| 2016年1月 | トヨタ車体株式会社 F工務部 工場管理室 担当役員 |
| 2017年1月 | トヨタ車体株式会社 F工務部 工場管理室 グループ長 |
| 2022年9月 | トヨタ車体労働組合 専門委員 |

“やさしさ、思いやり、未来の刈谷 まちづくり”